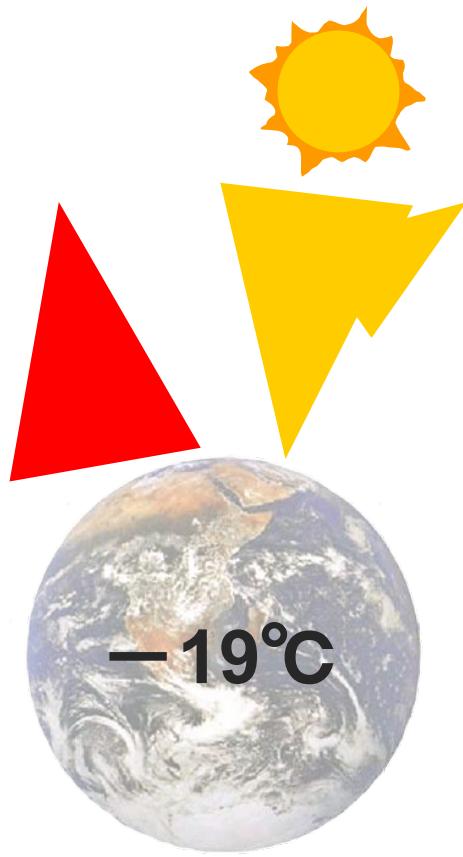


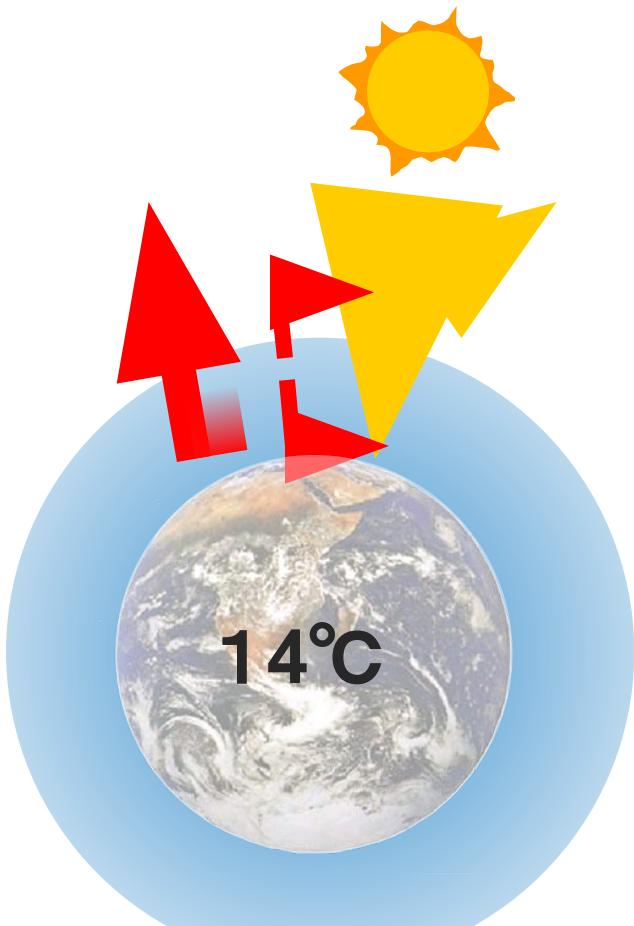
気候変動問題を知る わたしたちには何ができるか

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
江守 正多

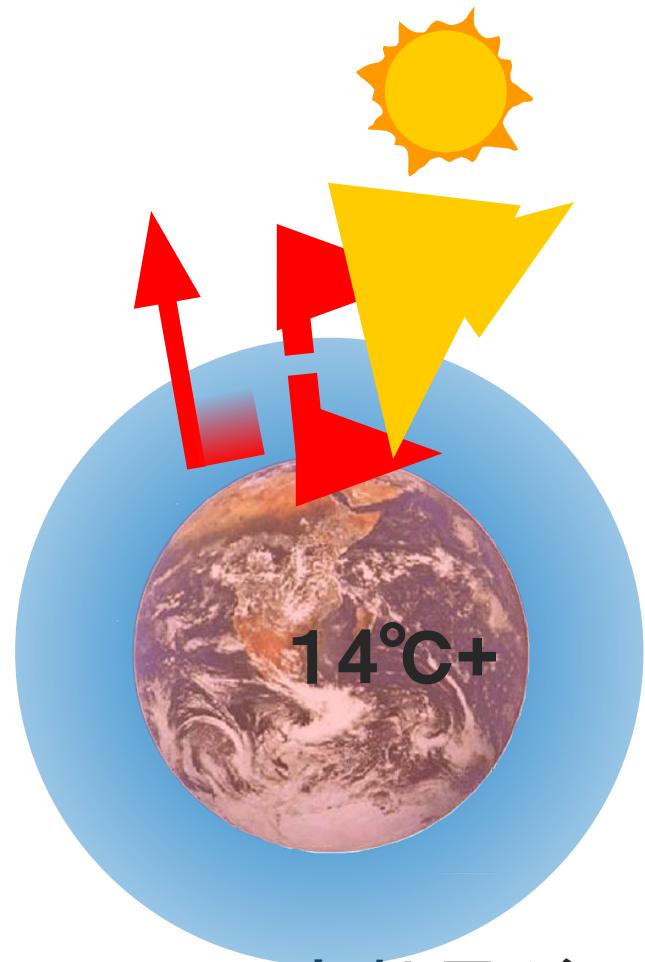
気候変動(地球温暖化)のしくみ



1. 温室効果が
無かつたら...



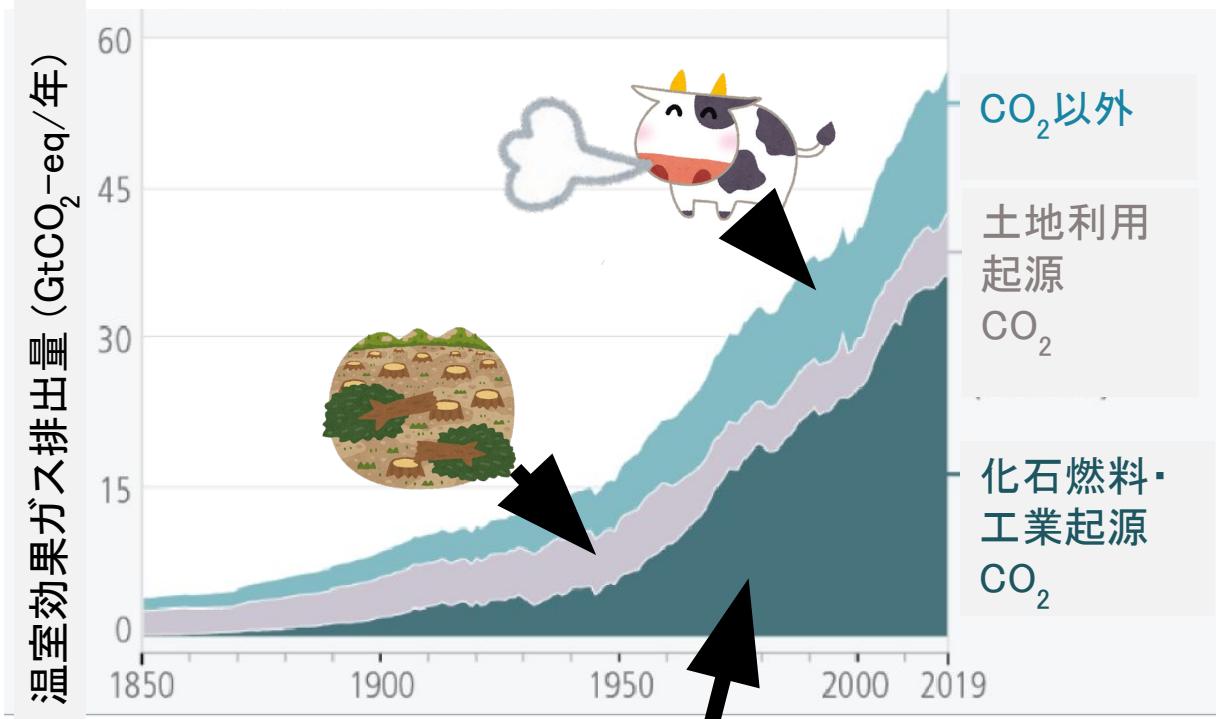
2. 温室効果が
あるので...



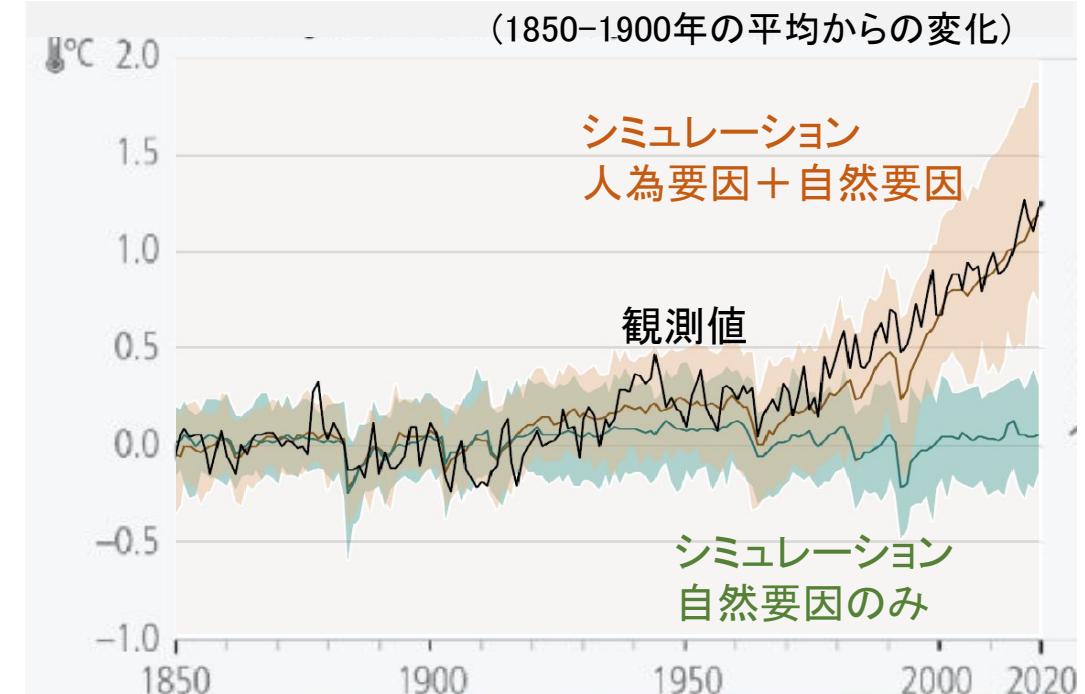
3. 温室効果が
強まると...

人間の影響による温暖化には「疑う余地が無い」

人間活動による温室効果ガス排出量

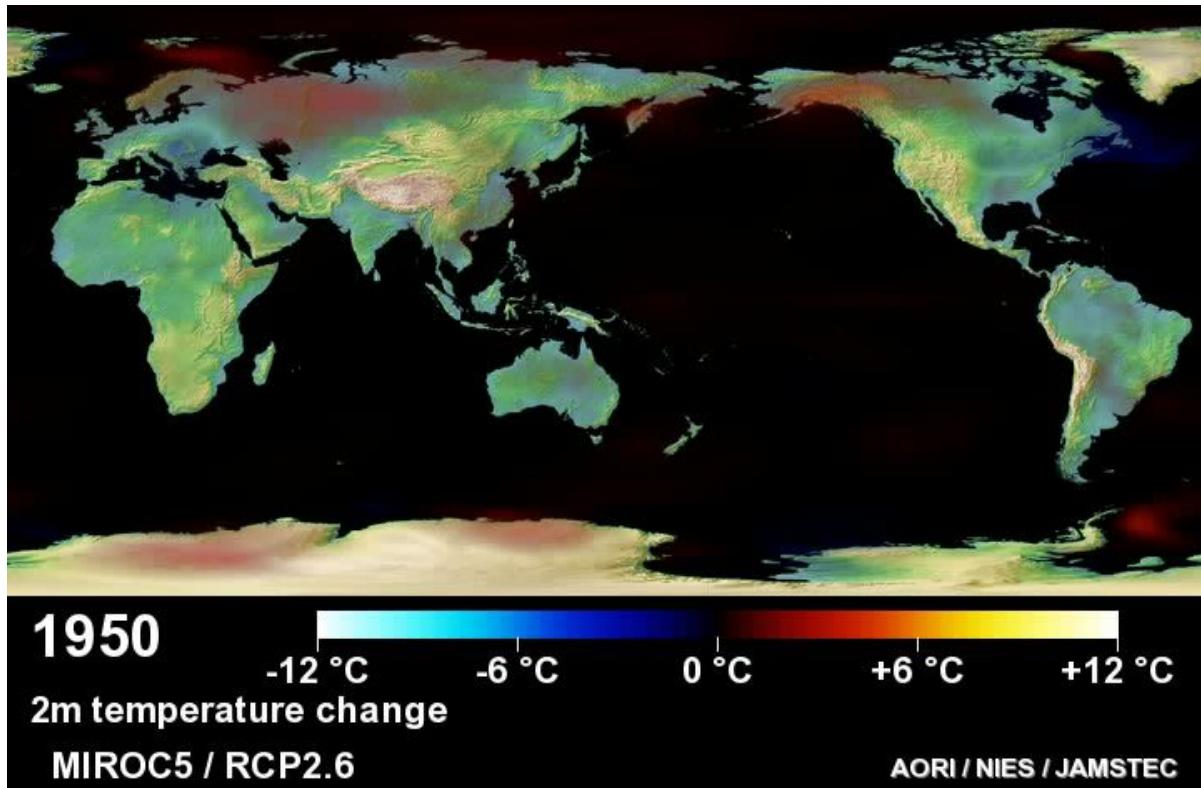


産業革命前からの世界平均気温変化

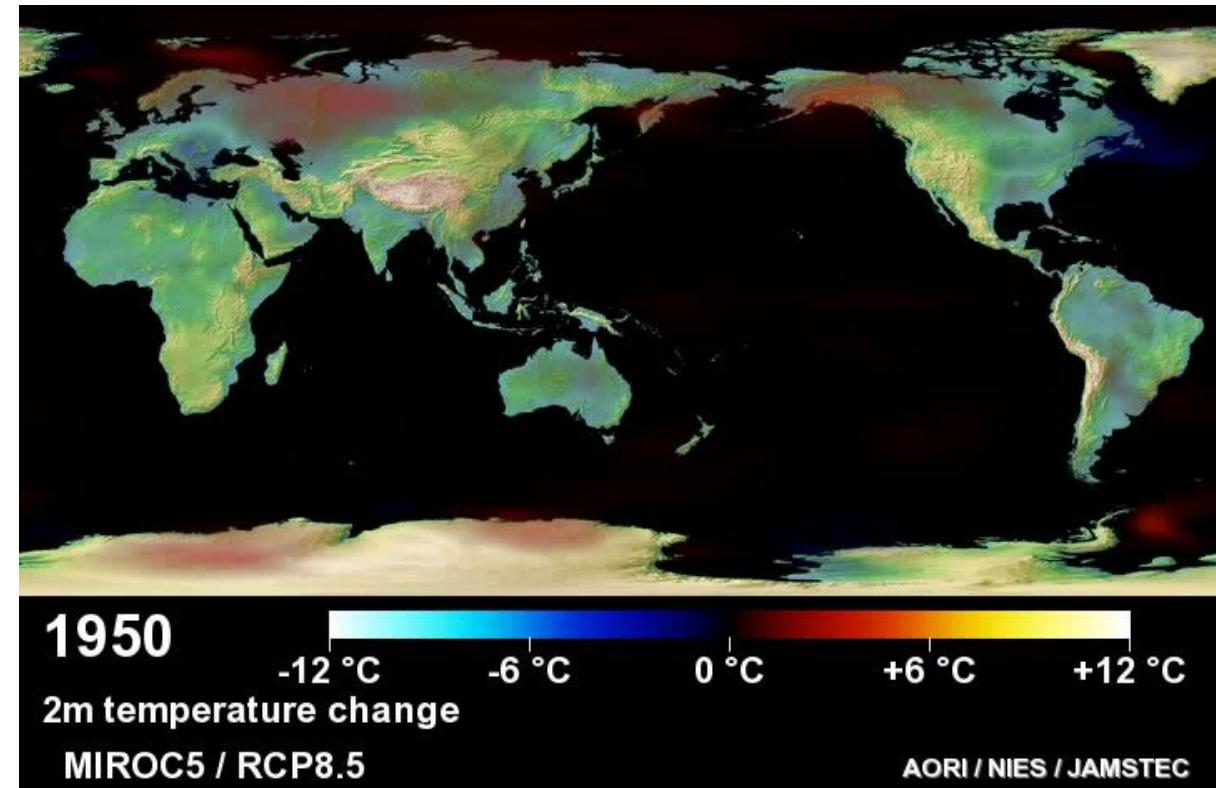


(IPCC AR6 SYR, Longer Report Fig.2.1a,c)

気温変化シミュレーション



「低い」シナリオ相当
(~+2°C 安定化)



「非常に高い」シナリオ相当
(対策無し、化石燃料依存)

MIROC5気候モデルによる (AORI/NIES/JAMSTEC/MEXT)



洪水

生態系の損失



感染症

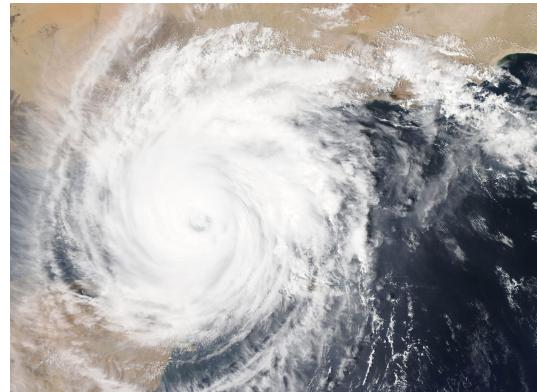


海面上昇



水不足

温暖化で起きること



強い台風

熱波



森林火災



食料不足



国連 パリ協定 (2015採択)

「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて**2°C**より十分低く保つ
とともに、**1.5°C**に抑える努力を追求する」



©UNFCCC

気候変動が進むと何がまずいのか

- 自分自身が受ける悪影響がだんだん深刻になる
(健康被害、風水害、経済的被害、...)



- 地球の限界(ティッピングポイント)を超えてしまう
(南極氷床の不安定化、熱帯雨林の枯死、凍土の融解、...)

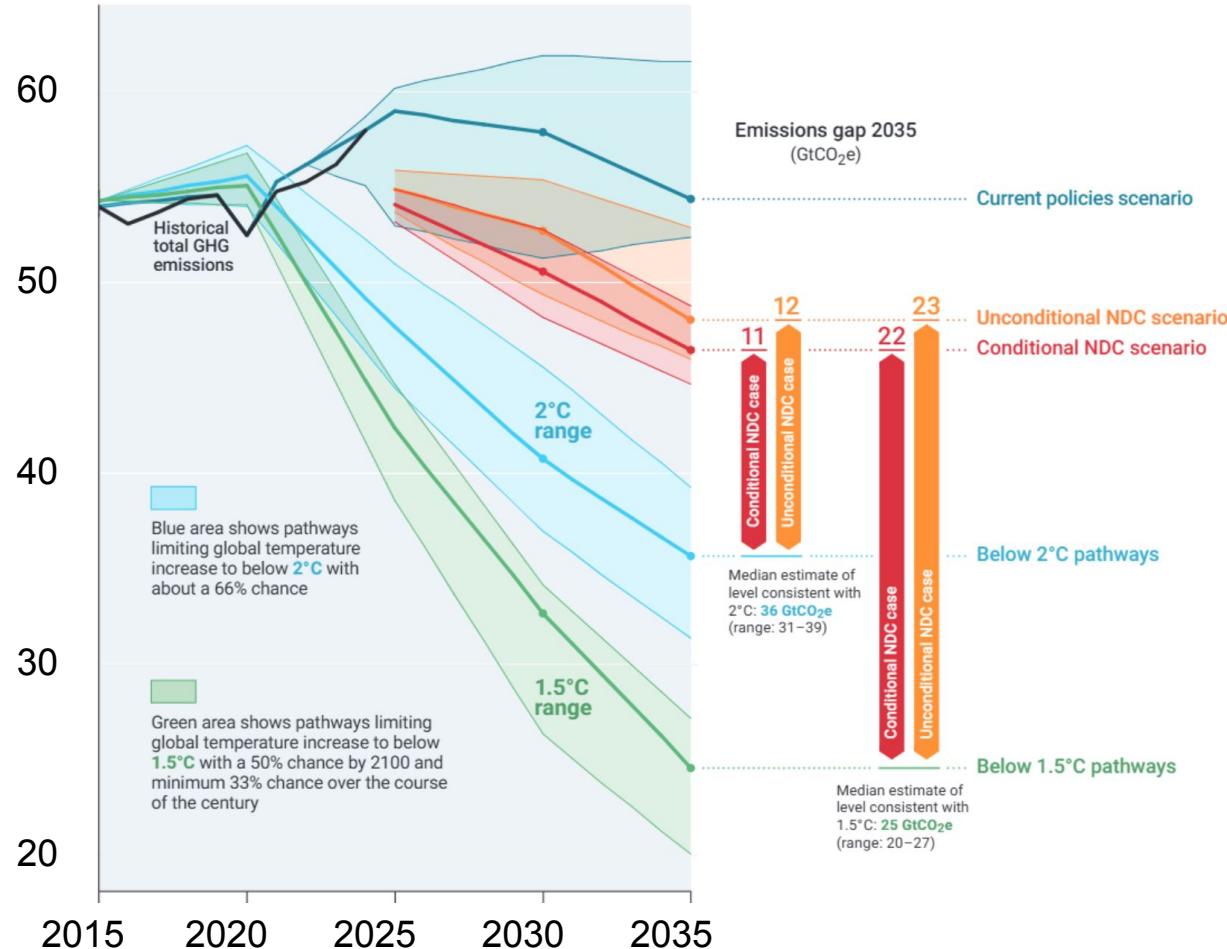


- 原因に責任がない人々が深刻な被害を受ける
(低所得国、先住民族、将来世代、...)



現状の排出削減ペースはまったく足りていない

人間活動による世界の温室効果ガス排出量 [GtCO₂e/年]



2100年気温上昇

現状政策ペース 2.8°C

各国の2035年目標が実現したら 2.3-2.5°C

ギャップ

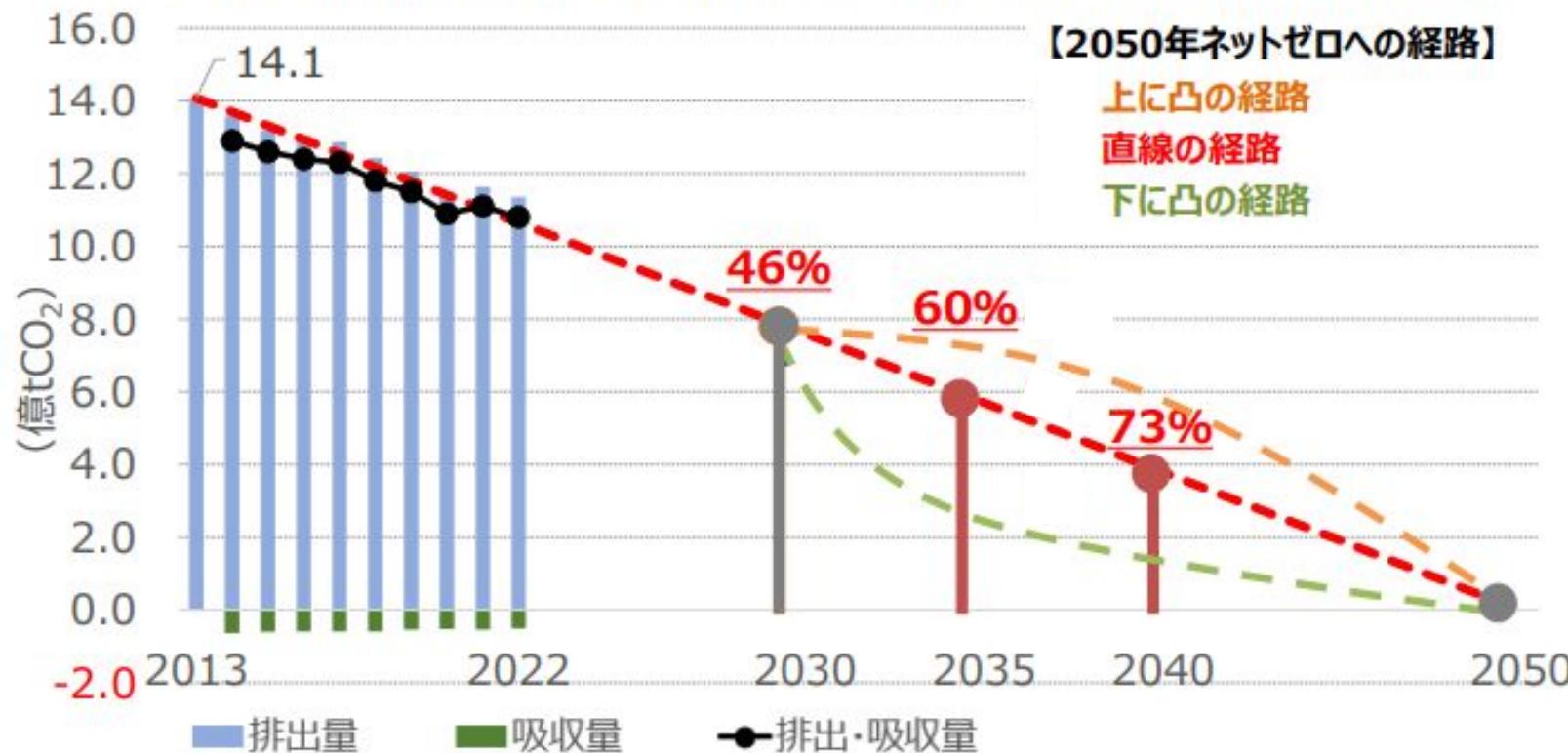
1.5°C目標ペース

(UNEP Emissions Gap Report 2025)

日本の温室効果ガス排出削減目標

日本の排出削減の現状と次期NDC (Nationally Determined Contribution) 水準

2030年度46%削減、2050年ネットゼロを堅持。その間の経路が論点。

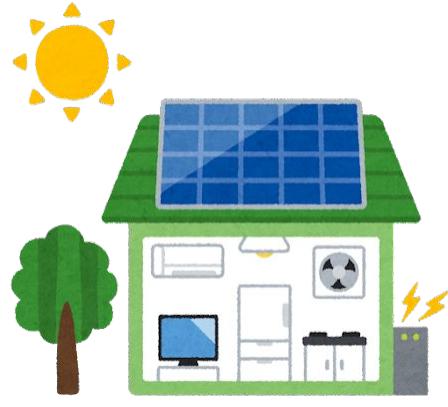




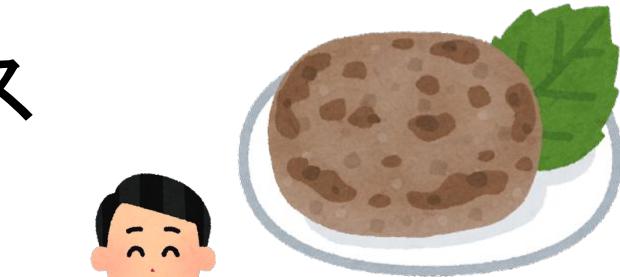
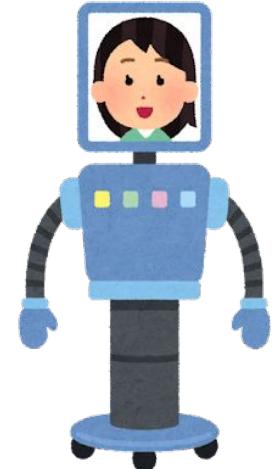
- ・インターネット
- ・デジカメ
- ・ケータイ・スマホ
- ・ペットボトルのお茶
- ・喫煙所



常識は変わる



- ・省エネ住宅
- ・自動運転EV
- ・代替肉
- ・テレプレゼンス
- ・空調服



「わたしたちにできること」

